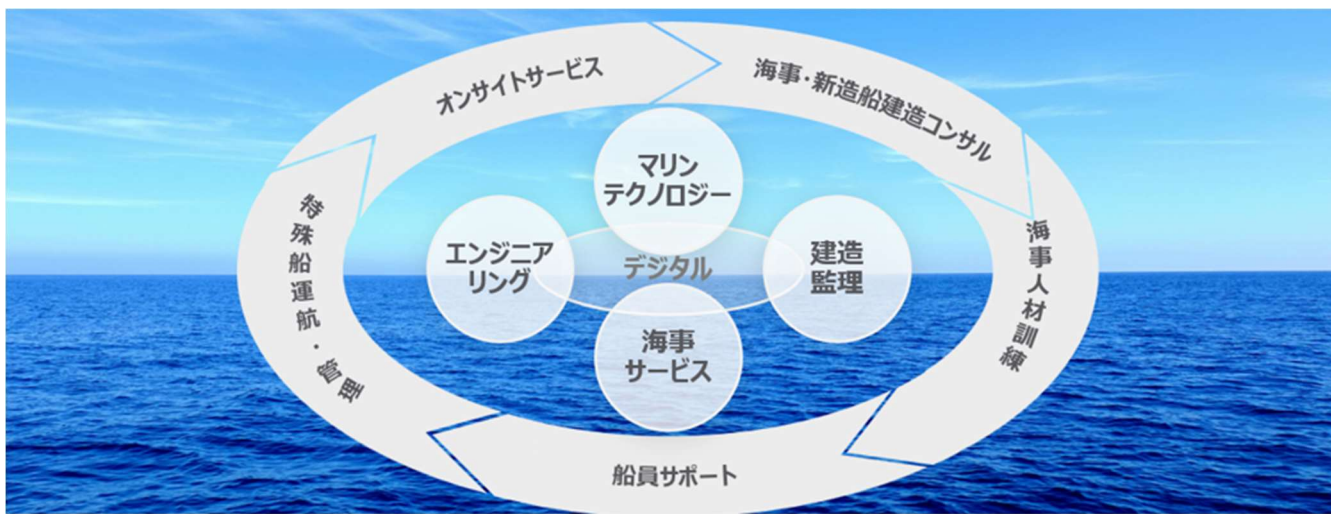


2024年10月4日

グループ企業3社合併を決定、海事産業の未来を支える技術集団を結成

株式会社商船三井（社長：橋本剛、本社：東京都港区、以下「当社」）は、それぞれ海技および技術を担うグループ子会社の MOL マリン&エンジニアリング株式会社（社長：菊地和彦、本社：東京都港区、以下「MOLMEC」）、商船三井オーシャンエキスパート株式会社（社長：瀧口慎吾、本社：東京都港区、以下「MOLOX」）および、株式会社 MOL シップテック（社長：穴田祐二、本社：東京都港区、以下「MOLST」）の3社を2025年4月1日付で合併することを決定しました。



新会社は、プロフェッショナルな技術集団として、デジタル活用を軸としながら、海事・新造船建造コンサル、海事人材訓練、船員サポートから、運航支援・メンテナンスまでシームレスなサービスを提供し、当社が注力する風力発電関連事業をはじめ成長事業を支えるとともに、将来的にはサービス販売を通じて海事産業におけるカーボンニュートラル社会実現に貢献します。

合併の概要

効力発生日：2025年4月1日

合併の方式：MOL マリン&エンジニアリングを存続会社とし、商船三井オーシャンエキスパート、MOL シップテックを消滅会社とする吸収合併

その他：本合併は当社グループの完全子会社間の合併であるため、合併による新株の発行、その他の金銭等の交付は行いません。

合併による新会社の概要

所在地：東京都港区虎ノ門2-1-1

株主：当社100%

営業開始：2025年4月1日

社名、代表者については 2025 年 3 月発表予定

本合併の当事会社の概要

【MOL マリン & エンジニアリング概要】

所在地：東京都港区虎ノ門 2-1-1

代表者：代表取締役社長 菊地 和彦

株主：当社 100%

事業内容：海事コンサルティング事業、ケーブル船事業、海技訓練事業、オフショア船訓練事業、洋上風力事業、オンサイト事業

資本金：1 億円

設立：1988 年

H P： <https://www.molmec.com/>

【商船三井オーシャンエキスパート概要】

所在地：東京都港区虎ノ門 2-1-1

代表者：代表取締役社長 瀧口 慎吾

株主：当社 100%

事業内容：船員派遣事業、海技技能者派遣事業、海事代理事業

資本金：1 億円

設立：1937 年

H P： <https://www.mol.co.jp/corporate/group/molox/>

【MOL シップテック概要】

所在地：東京都港区虎ノ門 2-1-1

代表者：代表取締役社長 穴田 祐二

株主：当社 100%

事業内容：新造船建造監理事業、設計コンサルティング事業

資本金：5,000 万円

設立：1974 年

H P： <https://www.molst.co.jp/>

商船三井グループが設定した5つのサステナビリティ課題

商船三井グループでは、グループビジョンの実現を通じて社会と共に持続的な発展を目指すための重要課題として「サステナビリティ課題(マテリアリティ)」を特定しています。本件は、5つのサステナビリティ課題の中でも特に「Safety & Value -安全輸送・社会インフラ事業を通じた付加価値の提供-」、「Environment -海洋・地球環境の保全-」、「Innovation -海の技術を進化させるイノベーション-」(←案件によって担当部・CC部にて検討)にあたる取り組みです。



本件に関するお問い合わせ先

株式会社商船三井 コーポレートコミュニケーション部 メディア広報チーム

E-mail : mrtmo@molgroup.com / TEL : 03-3587-7015